

北海道当別町における基本計画の概要

計画のポイント

当別町は、農業が基幹産業であり、農業産出額は約52億円（平成27年）となっている。主要作物は米や栽培面積道内8位の小麦、収量道内10位のアスパラなど、20種類以上に及ぶ多品目を生産していることが特徴であり、ユリ等の花卉の栽培面積も道内2位と有数の産地となっている。また、こうした特産物の加工品等を生産する食料品製造業は、町製造業全体の付加価値額の40%を占める基幹製造業となっている。このほか、金属製品製造業が集積しており、付加価値額も町製造業全体の60%を占める。また、森林が町面積の約60%を占めることや、当別町の最大積雪深が1.5mになる特性を生かし、様々な再生可能エネルギーの有効活用の取組も進んでいる。

こうした地域特性を生かした事業を推進し、企業の稼ぐ力を高めることで付加価値を向上させ、収益の増加・雇用の増加といった経済の好循環を創出することを目指す。

促進区域

北海道当別町

経済的効果の目標

- ・ 1件あたり平均40百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を4件創出。
- ・ これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.5倍の波及効果を与え、促進区域で約240百万円の付加価値額を創出することを目指す。

制度・事業環境の整備

- ・ 不動産取得税・固定資産税の減免措置
- ・ 情報処理の促進のための環境の整備
- ・ 外需獲得商材開発やIT導入など卸売・小売分野に対する支援
- ・ 事業者からの事業環境整備の提案への対応
- ・ 既存土地利用関係の計画と調和した新たな土地利用の見直し

地域経済牽引支援機関

- ・ 当別町商工会
- ・ 北石狩農業協同組合
- ・ (株)北海道銀行 ・ (株)北洋銀行 ・ 札幌信用金庫
- ・ 北海道医療大学
- ・ 北海道ドローン協会

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～④のいずれか）】

- ①当別町のお米・小麦・アスパラ等の特産物を活用した**農林水産・地域商社分野**
- ②当別町のお米・小麦・アスパラ等の特産物を活用した**食料品製造関連分野**
- ③当別町の金属製品製造業の集積を活用した**ものづくり関連分野**
- ④当別町の豊富な森林等の自然環境を活用した**環境・エネルギー分野**

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・ 地域経済牽引事業計画の計画期間を通じた地域経済牽引事業による付加価値増加分が3,920万円超

【要件3：以下のいずれかの経済的効果が見込まれること】

- ・ 地域経済牽引事業計画の計画期間を通じた地域経済牽引事業により、促進区域内において
 - ①売上：2%以上増加
 - ②雇用者数：1.2%以上増加

計画期間

計画同意の日から平成34年度末日まで